

問1 ヘチマやカボチャなどの植物において、花粉は主に何によって運ばれますか。

1. ミツバチなどの虫      2. 強くふく風      3. 地面を流れる水      4. 土の中にあるミミズ

問2 めばなとおばながある植物のなかまで、ヘチマのほかにあてはまる植物の組み合わせはどれですか。

1. タンポポとアブラナ      2. アサガオとヒマワリ      3. チューリップとサクラ      4. カボチャとツルレイシ

問3 トウモロコシやマツなどの植物では、花粉はおもに何によって運ばれますか。

1. 虫      2. 風      3. 水      4. 鳥

問4 花粉は、花のどの部分の先についている粉ですか。

1. がく      2. 花びら      3. おしべ      4. めしべ

問5 次の植物の命となる種子は、植物の体のどこにふくまれていますか。

1. 花がさいたあとにできる実の中      2. 最初にのびる葉の先      3. 地面の下にある根の先      4. 花がさく前のつぼみの中

問6 めしべとおしべが別々の花にあり、1つのかぶに2種類の花がさく植物のことを何と呼びますか。

1. 花がさかない植物      2. めしべとおしべが同じ花にある植物      3. めばなとおばながある植物      4. たねをつくらない植物

問7 ヘチマと同じように、めばなとおばなの2種類の花がさく植物はどれですか。

1. ツツジの花      2. オモチャカボチャの花      3. サクラの花      4. アサガオの花

問8 花が受粉したあとに、めしべのもとのふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。

1. めしべ      2. 花粉      3. おしべ      4. 種子

問9 花粉がミツバチなどの虫によって運ばれる植物はどれですか。

1. ヘチマ      2. スギ      3. マツ      4. イネ

問10 受粉とは、どこにある何が、どこにつくことですか。

1. おしべの先にある種子が、めしべの先につくこと      2. めしべの先にある種子が、おしべの先につくこと      3. おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと      4. めしべの先にある花粉が、おしべの先につくこと

問11 花が実や種子をつくるために、めしべの先に花粉がつくことを何といいますか。

1. 発芽      2. 受粉      3. 開花      4. 光合成

問12 花がさいたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。

1. 実だけができて、種子はできない。      2. 種子だけができて、実はできない。      3. 実も種子も両方できる。      4. 実も種子もできない。

問13 花がさいたあとにできる実の中にふくまれている、次の植物の命となるものは何ですか。

1. 種子      2. 花粉      3. めしべ      4. 根

問14 花がさいたあとに、めしべのもとがふくらんで実ができるために、必ず行われなければならないことは何ですか。

1. 花びらがふえること      2. 葉が落ちること      3. 茎くきがのびること      4. 受粉

問15 花のつくりのうち、おしべだけがある花のことを何とよびますか。

1. めばな      2. おばな      3. つぼみ      4. がく

問16 花のつくりの中で、先がねばねばしていて、花粉がくっつくようになっている部分はどこですか。

1. 花びら      2. おしべ      3. めしべ      4. がく